

台湾の養豚場でアフリカ豚熱が発生しました！

10月21日、台湾中部（台中市梧棲区）の養豚場（飼養頭数約300頭の一貫経営農場）において、アフリカ豚熱の発生が確認されました。当該農場では、豚の移動・と畜の禁止、発生農場の疑い時点での飼養豚の予防的殺処分と消毒等を実施し、まん延防止を図られました。また、台湾当局より、本病発生農場では食品残さを給与していたことが報告されています。

我が国は、東アジア地域で唯一の本病未発生国です。
本事例を踏まえ、改めて自農場の防疫対策を見直し、
再徹底をお願いします。



アフリカ豚熱の症状とは？

○突然死や急性～慢性の症状、無症状等の幅広い病態を示し、豚熱に症状が酷似するが、病原性はより強い傾向。

※有効なワクチンや治療法はない。

○発生すれば養豚業に甚大な影響。

※中国では、本病発生により、豚の飼養頭数が約4割減少し、豚肉価格が大幅に高騰。



【全身の出血性病変、チアノーゼ】

（出典：Veterinary school of Barcelona, Spain Centro de Vigilancia Sanitaria, Veterinaria, Spain）

国内におけるアフリカ豚熱検査体制

動物検疫所では、輸入が認められなかった豚肉等の一部でアフリカ豚熱ウイルスのモニタリング検査を実施しています。その結果、中国、フィリピン、ベトナム、ラオス、カンボジア等から携帯品又は国際郵便物として持ち込まれた畜産物より、アフリカ豚熱遺伝子が検出されています（2025年9月末現在、324件。うち、4件からアフリカ豚熱ウイルスを分離）。



農場に入れない！持ち込まない！

アフリカ豚熱における日本への侵入脅威は、日々高まっています！

空港等における水際対策も強化されていますが、農場における野生イノシシの侵入防止や食品残渣の加熱の徹底等、アフリカ豚熱の侵入防止対策の徹底をお願いします！

神奈川県湘南家畜保健衛生所 〒259-1215 平塚市寺田縄 345

電話 0463-58-0152 ファクシミリ 0463-58-5679

閉庁時緊急連絡先 080-3403-0156 080-3403-0158